BookRoll・ダッシュボードシステム利用申請書

平成　　年　　月　　日

京都大学　学術情報メディアセンター

緒方　広明　殿

所属機関名

役職名

代表者名　　　　　　　　　　印

貴研究室が所有するBookRoll・ダッシュボードシステムの利用について、下記のとおり申請します。

また、利用に際しては以下の利用許諾書の全条項に同意します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 所属機関名役職名 |  |
| 申請代表者氏名 電話番号メールアドレス |  |
| （必要な場合）事務連絡者氏名 電話番号メールアドレス |  |
| 所 在 地  | 〒  |
| 利用規模（部署名など） |  |
| 利用期間 |  |

BookRoll・ダッシュボードシステム利用許諾事項

（利用における方針）

* 1. 本システムは、教育・学習の支援、及び改善を目的とした研究用のみ利用することとし、申請した利用目的以外には利用しないで下さい。
	2. 申請代表者は、本システムの利用や管理などに当たって全ての責任を負うものとする。また、本システムを利用したことによる直接的、付随的、結果的、間接的な損害について、当研究室は一切の責任を負いかねます。特に、本システムは、教材の閲覧履歴を記録することが特徴ですが、それに伴う個人情報の扱いには、十分注意して適切に運用して下さい。
	3. 本システムの再配布および営利目的での利用は、いかなる理由であっても堅く禁止します。本システムの改変は可能ですが、当研究室の依頼により、改変状況を教えて頂くことがあります。
	4. 本システムの利用を終えた場合、本システムを全て削除し、申請代表者は、その削除を必ず確認した後、当研究室にその旨を連絡して下さい。
	5. システム運用者は、当研究室からの依頼により、シンポジウムや学会等で、本システムの利用に関して発表していただく場合があります。また、本システムの管理者または代表者は、ユーザーグループのメイリングリスト等に加入し、システム運用や学習効果などの知見を共有する必要があります。
	6. 論文発表をする場合は、謝辞に記載し、以下の論文を引用し、その論文のPDF等を事務局に送付してください。

Hiroaki Ogata, Chengjiu Yin, Misato Oi, Fumiya Okubo, Atsushi Shimada, Kentaro Kojima and Masanori Yamada. E-Book‐based Learning Analytics in University Education, Proc. of ICCE 2015, pp.401-406, 2015.

（協議）

本申請書に定めのない事項、その他システムの使用許諾の条項に関し、疑義を生じたとき（例えば、営利目的で利用したい等）は、当研究室と申請者が協議の上、円満に解決を図るものとします。

連絡先：

京都大学　学術情報メディアセンター

学術データアナリティクス　研究室

緒方広明

075-753-9050

hiroaki.ogata@gmail.com